

# あいさつ運動の好事例

## 玉野市立山田中学校

(児童数 102名 教職員数 13名)

笑顔がつなぐ心の輪  
～ Heartfull Smile でスタートしよう～

### アピールポイント

教員、生徒会役員と保護者が曜日と場所を決めて立ち、生徒があいさつをする機会を増やしています。

「笑顔であいさつ」をモットーに継続してあいさつ運動に取り組んだ結果、返す声が自然と大きくなり、それが普段のあいさつにもつながり、来校された方や地域の方から「気持ちのいいあいさつですね。」と褒めていただけるようになりました。

### 実際の様子



### ■児童生徒の実態

全校102人、各学年1クラスの小規模校で、上下関係もあまりなく、和気あいあいとした雰囲気があります。地域の方とのつながりも強く、保護者の方も生徒によく声をかけてくださいます。思春期に入る時期で、恥ずかしくてあいさつができない生徒もいましたが、笑顔であいさつできるようになり、学校生活に活気をあたえています。

### ■活動内容

あいさつ運動ののびりをもって、生徒会役員を中心に教員も立って、週1度、校門であいさつ運動を行っています。また、その輪を学区に広げようと、小学校にも月1度出向き、「笑顔でハイタッチ」であいさつ運動を行っています。保護者も月1度のペースで、校門付近と地域に出て交通指導のかたわら、あいさつ運動を行っています。「笑顔であいさつ」をモットーに、気持ちよくあいさつをする機会を増やすことに取り組んでいます。

### ■取組の参加メンバー

生徒会役員、生徒の有志、中学校の保護者（全員）、教職員

### ■成果・効果

笑顔であいさつしていると、恥ずかしそうにしていた生徒も1ヶ月ほどで大きな声が出るようになり、自分からあいさつをしてくるようになります。人間関係づくりに大変役だっています。また、来客や地域の方へのあいさつが自然とできるようになったり、授業の前後のあいさつの声も大きくなりました。学校全体の雰囲気がよくなってきていることを実感しています。